

7. 平成 24 年度広島県病害虫・雑草防除基準に採用した 普通作物用除草剤の除草効果及び薬害

1. 背景とねらい

除草剤を適正に使用することは、作物生産の省力化・安定化を図るうえで極めて重要である。そこで、新しく開発・改良される薬剤について、農林水産省の登録認可に必要なデータを提供するとともに、登録後の県内における病害虫・雑草防除基準および現地指導の資料を作成するため、効果や作物に対する安全性を評価する適用性試験を行う。

2. 成果の内容

平成 23 年度広島県病害虫・雑草防除基準に水稲用除草剤 27 剤を新規に採用した。

主な剤の効果及び薬害は次のとおりである。

- 1) ビクトリーZフロアブルおよびメガゼータフロアブル（主成分：ピラクロニル）は、ノビエ、主要な広葉雑草、カヤツリグサ科雑草、SU抵抗性雑草も防除可能で、水稲への薬害も無いことから、一発処理剤として実用性が認められる（表 1）。これら 2 剤は同一成分の製品である。
- 2) ゼータワンフロアブル（主成分：プロピリスルフロロン）およびベストパートナー1キロ粒剤（主成分：ピリミスルファン）は、1 つの成分でイネ科雑草から広葉雑草まで幅広い抑草効果が期待できる。特に、農薬成分数の低減が求められる特別栽培農産物の生産者にとって実用性のある一発処理剤である（表 2, 3）。

3. 利用上の留意点

- 1) 薬剤の使用にあたっては、農林水産消費安全技術センター・農薬登録情報検索システムにより最新の農薬登録内容を必ず確認すること。

（栽培技術研究部・生産環境研究部）

4. 具体的データ

表 1 ビクトリーZフロアブル, メガゼータフロアブルによる除草効果と薬害 (2008 年)

薬剤名	処理時期	雑草乾物重無処理区比 (%)								薬害程度
		ノビエ	コナギ	他一年生広葉	ホタルイ	ミズガヤツリ	ウリカワ	セリ	合計	
ビクトリーZフロアブル	田植後5日	0	0	1	t	t	0	8	1	無
ビクトリーZフロアブル	ノビエ2.0葉期	0	0	0	0	t	5	16	2	無
ビクトリーZフロアブル	ノビエ2.5葉期	0	0	0	0	1	16	56	8	無
ザークD1キロ粒剤51	ノビエ2.0葉期	0	0	0	t	2	16	21	4	無

注1) 品種：ホウレイ。田植：5月27日。

注2) 表中の t は、小数点以下第1位を四捨五入しても1に満たない値を示す。

注3) ビクトリーZフロアブルとメガゼータフロアブルは商品名が異なる同一成分の製品。

表 2 ゼータワンフロアブルによる除草効果と薬害 (2010 年)

薬剤名	処理時期	雑草乾物重無処理区比 (%)										薬害程度
		ノビエ	アゼナ	他一年生広葉	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	セリ	ヒルムシロ	合計	
ゼータワンフロアブル	田植後5日	2	0	13	t	0	5	9	9	16	4	無
ゼータワンフロアブル	ノビエ2.5葉期	1	0	8	t	0	1	6	10	24	4	無
ゼータワンフロアブル	ノビエ3.0葉期	0	0	6	4	5	3	11	50	26	13	無
ザークD1キロ粒剤51	ノビエ2.0葉期	0	16	5	2	0	2	15	6	39	6	無

注1) 品種：広島21号 (こいもみじ)。田植：4月9日。

注2) 表中の t は、小数点以下第1位を四捨五入しても1に満たない値を示す。

表 3 ベストパートナー1 キロ粒剤による除草効果と薬害 (2005 年)

薬剤名	処理時期	雑草乾物重無処理区比 (%)								薬害程度
		ノビエ	コナギ	他一年生広葉	ホタルイ	ミズガヤツリ	ウリカワ	セリ	合計	
ベストパートナー1 キロ粒剤	田植後3日	t	0	0	0	0	13	0	t	無
ベストパートナー1 キロ粒剤	ノビエ2.5葉期	t	0	0	0	0	8	0	t	無
ベストパートナー1 キロ粒剤	ノビエ3.0葉期	0	0	0	0	0	6	3	t	無
ザークD1 キロ粒剤51	ノビエ2.0葉期	0	0	0	0	1	13	t	t	無

注1) 品種：ホウレイ。田植：5月23日。

注2) 表中の t は、小数点以下第1位を四捨五入しても1に満たない値を示す。